

## 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月23日

計画の名称	松伏町における公共下水道の普及促進（重点計画）												
計画の期間	平成 3 0 年度    ~    平成 3 1 年度    (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	松伏町												
計画の目標	下水道未普及地域の普及促進に努め、生活環境の改善及び公共水域の水質保全を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）	35	A	35	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H 3 0 当初		H 3 1 末
1	<p>外河原地区の下水道未普及地域の下水道整備率を88%（H 3 0 ）から93%（H 3 1 ）に増加させる。</p> <p>外河原地区の下水道整備計画面積に対して、下水道整備が完了している区域の面積割合。 下水道整備完了面積（ha）／下水道整備計画面積（ha）</p>			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	松伏町	直接	松伏町	管渠（ 汚水）	新設	松伏第 1 - 2 処理分区分管 渠整備事業	L = 3 1 1 m	松伏町						35		-
											小計						35		
											合計						35		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

松伏町都市計画審議会条例に基づく、都市計画審議会

事後評価の実施時期

令和5年6月23日

公表の方法

松伏町ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

下水道管渠整備を行った結果、生活環境の向上、水質の保全を実現できる条件整備ができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

平成30年度から平成31年度まで社会資本総合整備計画による下水道整備を行い、定量的指標はほぼ達成することができた。  
また、水洗化率の向上のため、広報等で公共下水道への接続促進の啓発活動に努めていきたいと考えている。

特記事項（今後の方針等）

本計画は2ヶ年に渡り、事業を実施してきた。  
今後は、水洗化率の向上のため、広報等で公共下水道への接続促進の啓発活動に努めていきたい。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	93%	
	最 終 実績値	93%	